

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年3月9日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年3月9日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【雑固体廃棄物焼却設備排ガス分析装置(B)の不具合発生について】 雑固体廃棄物焼却設備制御室の運転員が、雑固体廃棄物焼却設備排ガス分析装置(B)の確認をしていたところ、指示値の上昇を確認。 現場調査の結果、排ガス分析装置(B)の電源装置が基盤の故障により、操作不能および再投入が出来ない状態であることを確認。 現在、焼却設備(A)系、(B)系は点検停止中のため、排ガス分析装置が停止したことによる影響はない。 原因は、経年劣化による基盤故障であるため、現在の点検中に基盤を交換予定。</p>	GⅢ	3月3日